まほろば秦野通信

平成３１年１月２２日

タイトル	**小学生の手形の花で桜の木を満開に 市内４小学校が桜トンネルアートの花の描画に協力**
Ｗｈｅｎ （いつ）	【花の描画（手形）】 ・鶴巻小学校　１月２４日（木曜日）　午前９時～正午 ・広畑小学校　１月２５日（金曜日）　午前 10 時 40 分～午後０時 15 分 ・大根小学校　２月８日（金曜日）　時間は未定 ・末広小学校　２月上旬 【企画・図案作成】 ・東海大学（工学部土木工学科：梶田教授及び学生） 【幹の描画】 ・県立秦野高等学校（平成 30 年 12 月 19 日に実施済み）
Ｗｈｏ （だれが）	
Ｗｈａｔ （なにを）	東海大学、秦野高校、市内小学校、事業者の協働により、東名高速道路秦野中井ＩＣ用地内にある上り線側のトンネル（厚木３７－１）内に桜を描いたベニヤ板（高さ 1.8m×幅 10m）を設置することで、現在の暗くて怖いといったトンネルのイメージを払拭し、子供や女性にも利用しやすい環境へ改善を図ります。 東海大学生が考えた図案を基に、秦野高校生が描いた桜の幹の絵に小学生が桜の花に見立てた手形を描きます。
Ｈｏｗ （どのように）	
Ｗｈｙ （なぜ）	本市が中日本高速道路株式会社等と進める「高速バス利用環境改善活動（トンネルアート）」の一環として、平成２９年度に東名高速道路下り線側のトンネル内に桜を描いたベニヤ板を設置しましたが、こうした取り組みに対し、スタンレー電気株式会社から今年度この事業に係る活動資金の支援（寄付金）を得たことから、各学校や施設管理者である中日本高速道路㈱など関係者の協力のもと、桜トンネルアート事業を実施するものです。
過去の実績	平成２９年度に、市内の小中学校、秦野高校及び東海大学の協力を得て、下り線のトンネル内に子どもたちが手形で作った桜の絵（高さ 1.8m×幅 14.4m）を描いたベニヤを設置しました。
今後の取り組み	引き続き、鉄道にはない利便性を備え、地域の状況に応じて柔軟に運行することができる有効な広域交通と位置付けている、高速バスの路線の充実に向けた利用環境の改善を図っていきます。
問い合わせ	公共交通推進課公共交通推進担当　担当：保坂 電話０４６３（８２）９６４４ ※当日、児童が描画している様子を取材いただける場合は、事前に公共交通推進課までご連絡ください。

まほろば秦野通信

【設置場所】	【現況写真】
【作業風景（秦野高校）】	